

株式会社インプット

全国初の産直市へのQRコード導入による商品管理の改革、先進的産直システムの実現

食の安全・安心確保のために、賞味・消費期限情報等をQRコードに盛り込み、POSレジスタでの売り上げ処理時に歯止めをかけられる等の先進的な産直システムを実現するものである。

事業取り組みの経緯

●株式会社インプットの特徴

産地直売所の販売管理システムの開発を手掛ける同社は、「顧客の声をインプットし商品開発に反映できるように」という想いが社名となった会社である。同社は1996年より産地直売所に特化した販売管理システムを開発・販売し、全国約50か所以上にシステムを導入している。

同社が販売するシステムは、POSレジスタソフトを独自開発している点と、産地直売所特有の管理機能が充実し、高齢者にも使いやすくシンプルでわかり易いユーザインターフェースである点が特徴である。

また、多くの導入実績から得られた産地直売所の業務ノウハウを社内にも有しており、産地直売所の特徴に合った運用方法の提案なども行っている。

●新販売管理システムの開発経緯

18年前に愛媛県内子町にある「内子フレッシュパークからり」へ同社の販売管理システムを初めて導入し、現在に至るまで全国各地の産地直売所へシステムを導入している。ただ、近年、産地直売所の形態は多様化し、スーパーやデパートにも産地直売コーナーができ、この競争下でいかに差別化し、高付加価値商品及びサービスを提供することで売上拡大を図るかという産地直売所の課題に応えるシステムが求められてきている。また、大手をはじめ産地直売所向けシステムを提供する競合他社も年々増加しており、同社の経営環境は厳しい状況になりつつあった。

●産地直売所が求めるシステムニーズ

まず、同社が導入している直売所からの要望収集及び、直売所ビジネスモデルの再分析を実施した。出荷商品や加工品の消費期限・賞味期限の自動管理の要望が強く、機能実現には管理項目の追加が必要であるが、有効桁数13桁のバーコードでは桁数不足で、絶対的に対応できない状況であった。また、高齢化に伴う出荷困難者をサポートする集荷業者の管理や、出荷者の増加に伴う桁数拡張、売上拡大のための外部ショップ販売時の商品管理の簡便化対応など、商品管理項目を増やすことで解決できる要望が多あり、それらの要望に対応する為にはバーコード以外の手法導入が必要となった。そこで、同社は商品管理項目を汎用的で且つ自由に拡張できる「QRコード」を採用することで産地直売所が求めるシステムニーズに応えようと考えた。

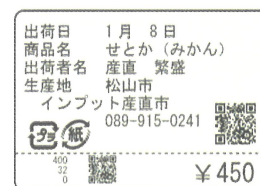
また、従来の販売管理システムはクライアントサーバ型で、産地直売所へ24時間運転の管理サーバーを設置すること及び、難しいサーバーの運用管理を産地直売所側で行う必要性から、システムに精通した人材雇用を行うという課題を直売所に強いるものとなっていた。

これらの課題や、産地直売所が求めるニーズに対応するために、販売管理システムを一新する必要がある。システムコンセプトは高齢者でも使いやすく、シンプルなシステムを目指し、QRコードを採用したクラウド上で稼働するシステムを開発することにした。

実施内容

●QRコード導入における技術的課題の対応

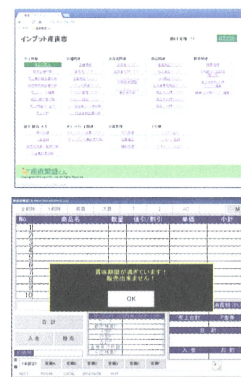
QRコードを利用した管理項目は、産地直売所に対してヒアリングを実施しさまざまなニーズを把握した上で、管理項目とその桁数を決定した。QRコードは従来のバーコード方式に比べ一点集中で読み取る必要があり、商品ラベルの寸法やQRコードの寸法など使い



【商品ラベル】

やすさと見やすさを評価し決定した。また、農産物に添付する商品ラベルは土や水による汚れ等が付着しやすく、読み取り性能の低下や、野菜等に貼り付ける場合に生じる湾曲に対する読み取り性能などの技術的課題についても試行錯誤し、性能向上に向けた工夫を行った。読み取り不能時にはPOSレジにて直接入力できる機能をサポートするなど、運用面を考慮した工夫も行った。

●システム開発における技術的課題の対応



【システム画面イメージ】

ながら実践することで競争力のある商品を開発した。

●プロジェクトマネジメント手法の実践

本事業で開発した販売管理システムは、システム中枢部分など大部分は同社が開発したが、WEB化した管理系機能(売上情報等の参照系機能)とマスタ登録機能は、一部外注業者へ依頼し開発を行った。従来は、ほぼ社内開発のみであったが、大規模開発における外注業者の管理(品質管理、コスト管理、進捗管理)や問題課題の共有など、プロジェクトマネジメント手法を活用・実践することで、計画通りにシステムを開発することができた。また、外注業者との関係強化を図ることができ、今後の機能追加・機能強化で活用できるノウハウも蓄積することができた。

事業取り組みの成果

●商品競争力の向上

業界で初めて商品ラベルにQRコードを採用したシステムを開発することができたため、従来のバーコードでは対応できなかった商品管理データを拡大・発展させることで、競合他社の商品と比べ大きな差別化となった。POSレジ通過時にQRコードに含まれる管理情報を読み取ることで、期限の近い商品や期限切れの商品を把握することができ、産地直売所の商品品質の信頼感向上に寄与している。



【現地導入機器】

更に売上情報等のデータ参照や管理機能が強化され、WEB上で産地直売所の商品売上状況の閲覧が可能となった。運営側にとっては、店舗外からも売上状況を確認できることで、加工品の生産調整指示や運営調整、入居テナント管理など即応的な対応が可能となった。また、農家など出荷者側は、自分が出荷した商品の売上状況をいつでも確認することができ、今後の出荷計画に活かすことができるようになった。



【QRコード】

また、システムがクラウド上で稼働する為、産地直売所担当者のシステム運用管理の負荷が大幅に軽減されたことで、システム導入の敷居が下がり、導入しやすくなった。

●商品認知度の向上 & 競争力強化

QRコードを採用した新販売管理システムは内子町寺村の道の駅「小田の郷せせらぎ」に初導入した。この導入実績が愛媛新聞をはじめ多くのマスメディアに取り上げられ、QRコードを使用した新販売管理システムの認知度が大きく広がった。また、松山ブランド新製品コンテスト「NEXT ONE」にて最優秀の県知事賞を受賞したことも大きかった。

今後、QRコード方式への移行が必須と想定される。

商品が広く認知されたことで、全国から新販売管理システムに関する問合せが増加し、新規案件も増加しつつある。

今後の活動予定

●多彩なオプション機能の開発

本事業では、QRコード対応とクラウド化を実現したが、産地直売所、出荷者及び消費者が求めるニーズに対応した商品開発を今後も継続して進める予定である。具体的には、トレーサビリティ、アレルギー成分告知ヘルスケアなどのオプション機能の追加・強化を現在も進めている。

また、従来、商品コードは産地直売所ごとにバラバラであるが、同社ではこれを標準化（SUNコード：商標登録準備中）し、売れ筋を広域で把握、全国ベースでのビッグデータ解析へと新たなサービスも計画している。

●代理店とのアライアンス強化

同社は営業活動面で課題はあるが、代理店営業を実施し、アライアンス強化を進めている。導入数の増で安定的な利益を確保、機能強化に向けた投資を継続強化の予定である。

株式会社インプット

■代表者／代表取締役 池本 洋司

■本社住所／愛媛県松山市竹原2丁目1番53号

■URL／<http://input.co.jp>

■TEL／089-915-0241

■FAX／089-915-0242

■設立年月日／平成24年3月19日

■資本金額／300万円

■従業員数／7名

■業 種／産直POSシステム開発
関連機器販売・保守

企業概要

前身である有限会社インプットは、パソコンパーツを販売する会社として誕生したが、平成8年に産地直売所向け販売管理システムの開発・販売を開始。平成24年に株式会社へ移行し、産直システム開発専門会社へと業態を変更した。社名には、お客様からいただいた声をインプットして商品開発に反映できるようにという願いが込められており、産直専門のIT会社であることから、会社のロゴマークは太陽・樹木をモチーフとした。

主要取引先

道の駅 内子フレッシュパークからり（愛媛県）、三連水車の里 あさくら（福岡県）、道の駅みま（愛媛県）、JAちちぶ 産地直売所（埼玉県） …など全国約50か所

主力商品

【農産物直売所販売管理システム】

基本機能

- ◎商品ラベル印刷機能
- ◎POS売上管理処理
- ◎出荷者さんへの売上速報メール配信
- ◎精算処理機能
- ◎管理帳票作成機能

主な新機能

- ◎日本初のQRコードで商品管理が自由自在
- ◎サーバーはクラウドセンターにお任せ
- ◎商品コードを日本初で標準化（SUNコード）
- ◎出荷者さんが自宅からWEB経由で売上確認
- ◎賞味期限をPOSが自動でチェック
- ◎分析資料はグラフ表示で一目瞭然
- 多彩なオプション機能
- ◎ポイントカード（販売追跡も即可能）
- ◎ヘルスケア（血圧測定履歴をレシート出力）
- ◎トレーサビリティ（出荷者自ら履歴更新、自宅からも）
- ◎アレルギー成分告知（カスタマDSP、レシート印字）
- ◎在庫管理 …など

お客様のご要望をもとに常に最新機能をご提供。

主な設備

- ・販売管理システムソフト
- ・POSレジ一式（POS本体、レシートプリンター、ハントスキャナ、カスタマディスプレイ）
- ・ラベルプリンター
- ・個人認証用カードリーダー

担当者 代表取締役 池本 洋司

連絡先 089-915-0241

連絡先E-mail ikemoto@input.co.jp